

## A. T. 英語英文学科・3年次

### I. 留学レポート

#### ① 留学決定から出発までの準備期間

他の留学生とほとんど同じだと思うのですが、ビザや各種書類の手続き、航空券の手配をしたり、持って行く物のリストを作って、少しずつ準備したりしました。

私の場合留学が決まってから、英語の勉強をほとんどしなかったのが、後で後悔することが多々ありました。いろいろな準備などに追われて忙しかったり、気が緩んだりしてしまうかもしれませんが、留学が決まってからも英語の勉強をきちんと継続することはとても大切だと思いました。

#### ② 語学研修期間

(英語圏 : ESL, Academic Skills Study など、ソウル : 韓国語集中講座、ドイツ : ドイツ語集中講座)

語学研修期間は UVic の付属学校で 3 ヶ月間 ESL コースを受講します。

Academic と general の 2 種類のコースが選べます。UVic で正規授業を取る人や入学を目指す人はたいてい Academic を受講するので、私も迷わず Academic を選びました。私はクラスに日本人が私一人だけだったので、最初は少し淋しい思いもしましたが、しばらくすると、韓国、台湾、メキシコ人の仲の良いグループができて、授業後はよくそのメンバーと過ごし、一緒に勉強したり遊びに行ったりと、とても濃い時間を過ごすことができました。授業はプレゼンや宿題が多く、ESL としては少し大変かもしれませんが、その分やりがいがあると思います。また、ESL 用のアクティビティーもたくさん用意されていて、よく参加していましたし、スタディーセンターといって ESL 生徒用にボランティアの方が無料で英会話レッスンをしてくれる教室があるので、そこにもよく通っていました。

#### ③ 正規科目履修期間

私は 3 回生の時にゼミで応用言語学を履修していて、UVic でも言語学系のクラスを中心に履修したいと考えていました。そこで前期は (A) Language and Thought、(B) Introductory to Linguistics の言語系 2 科目と、(C) Japanese culture の計 3 科目を履修しました。

(A) は 100 番台にもかかわらず、私には内容がとても難しく、また毎週リアクションペーパーといって何十ページもテキストを読んでサマリーや意見を書かなければいけない課題があり、なかなか大変でした。なので、100 番台だから、易しいとは安易に言えないような気がします。(B) は言語学の基礎的な知識を浅く広く勉強するので、覚える用語は割と多かったです。毎週ウェブ上で、レビューテストのような課題がありました。(C) はアドバイザーから、比較的単位がとりやすいし、カナディアン視点から見た日本はおもしろいかも、というアドバイスをいただき、履修することにしましたが、本当に日本についての様々な新しい見方や発見があって、とても興味深かったです。ミッドターム、ファイナルテストとレポートが 2 回ありました。後期は、(D) Developmental

Psycholinguistics、(E) Introductory to Psychology、Japanese culture の 3 科目を履修しました。(D) は期末テストがない代わりに、レポートやクイズが多かったです。(E)

は私がとっていた中で一番大人数のクラス（200人くらい）でした。基礎的な知識や理論を学んだのですが、今まで心理学を勉強したことがなかったので、知らないこともたくさんあり、ためになりました。(D)は前期に引き続き履修しました。内容はアニメや漫画、新興宗教、現代文学などについてでした。

履修登録でわからないことや、なかなか科目が決まらない人は、一度アドバイザーに相談してみるのもいいと思います。とても親身に相談にのってもらえますよ。

#### ④ クラブ、課外活動、ボランティア活動

AICS という国際サークルと時々 Japan club にも参加していました。AICS は基本、毎回おしゃべりするだけの誰でも気楽に参加できるサークルです。

しかし、時々アクティビティーのようなものもありますし、いろいろな人に出会えるとても良い機会でした。ハロウィンには皆で仮装大会もありました。Japan club では外国人に（日本人以外ではカナディアンや韓国人が多かったです）日本語や日本文化を教えてあげたり、逆にカナディアンに英会話を教えてもらったりもしました。その他にも映画を一緒に見たり、ご飯に行ったりなど、イベントもいろいろありました。

#### ⑤ 現地での住まい（語学研修期間、正規科目履修期間）について（寮・ホームステイの決定方法、設備、イベント紹介など）

語学研修中は他の生徒同様、ホームステイでした。事前に、子供やペット、ルームメイトの有無などについて選ぶ項目があったと思います。私は1つ目のホームステイ先の諸事情で途中でホームステイ先が変わったのですが、2つ目のステイ先には韓国人の同い年の女の子がいて、にぎやかでとても楽しかったです。なので、人によるとは思いますが、ルームメイトがいる家もなかなか楽しくていいと思います。ちなみに、だいたい、希望通りの家を用意してくれるみたいです。

正規科目履修中は、寮に移りました。クラスターといって4人で一軒家をシェアするタイプと一人部屋の食事付きの寮が選べたのですが、私は後者を選びました。しかし、寮は週末ともなるととてもうるさいので、静かに部屋で勉強したい人にはお勧めしません。（私は図書館で勉強することが割と多かったので特に問題はありませんでした）また、料理を自分で作らなくても良いのはとても楽でした。クラスターも友達が住んでいたのですが時々遊びに行っていたのですが、きれいでしたし、寮と違って静かなので、部屋で勉強したい人や料理を自分で作りたい人には良い環境だと思います。

#### ⑥ 長期休暇の過ごし方

語学研修が終わった後の夏休みには、日本から父が遊びに来てくれて、カナダの西部（ビクトリア、バンクーバー、ウィスラー）を周りました。その後は、韓国人の友達とアメリカのロス、ラスベガス、グランドキャニオンを旅行しました。

冬休みは、約20日間の旅に出たのですが、まずトロントに住む友達に会いに行って、カナダの東部（ケベックシティ、オタワ、モントリオール）と一緒に周り、ずっと行きたかったナイアガラの滝も見に行くことができました。その後、台湾の友達とアメリカのシアトル、ポートランドにも行きました。

冬のリーディングブレイクには日本から友達が遊びに来てくれて、バンクーバーへ一緒に行きました。1年でこれほど多くの場所に旅行したのは生れて初めてだったので、とても良い経験になりました。

#### ⑦ 留学期間中の就職活動の取り組み

リクナビなどの就活サイトを少しチェックした程度で具体的な取り組みは何もしませんでした。

## II. 留学の感想

### ① 留学中で楽しかったこと、最も思い出に残っていること

楽しかったことはもう数え切れないほどあります。今までにないほど多くの人と出会えたことや、たくさん旅行できたこと、パーティーやイベント、友達とおしゃべり、などなど・・・たくさんあります。最も思い出に残っていることは・・・すみません、選べません（笑）本当に勉強も含め、全てのことが思い出に残っています。

### ② 留学中でつらかったこと、最も苦労したこと

これも楽しかったこと同様いっぱいありますが、やはり何ととっても英語と文化の壁ですね。最初の3週間は英語が思ったようにしゃべれないことの悔しさ、相手の言っていることが理解できないもどかしさなどで毎日のように泣いていました。

あと、食事が合わないとか、細かいことを言い出せば他にもいろいろありますが、それらも含めて今となっては良い思い出ですし、辛いことがあったからこそ、たくさん楽しいこともあったのだと思うし、成長できる良い機会でした。

### ③ 文化・習慣の違いなどで驚いたこと

これもまたたくさんあります。時間にルーズ、そして適当。授業はジャージで出席する人が多かったり、雨の日でも傘をささずにフードで乗り切ったりしていました。他には、授業態度がとても真面目で勉強熱心なものには本当に驚かされました。大人数のクラスでも恥ずかしがることなく皆とても積極的に発言、質問していました。図書館もいつ行っても満席の状態でした。

あとは、自分の意見をはっきり言うこと、レディーファーストが徹底していることなど・・・本当にいろいろな違いを日々感じていました。

## III. 留学希望者へのアドバイス

### ① 留学先大学の良かった点、悪かった点

設備が充実していること。交換留学生の受け入れ態勢がきちんと整っていること。自然がとても豊かな環境。（学校のすぐ近くにビーチもあります）

### ② 日本から持って行って、特に役に立ったもの（パソコンの持参の有無も含めて）

パソコンは自分のものを持って行って本当に役に立ちました。（学校のパソコンは試験前やレポート前ともなるとなかなか空いていないので）キャンパス内は無線LANがあるので自分のパソコンがだいたいどこでも使えました。

洗濯ネットや、日本食も持って行って良かったです。

### ③ 語学力の向上等、留学の成果

語学力に関しては、留学前に比べるとリスニング力が特に上がったと思います。スピーキングも間違ってもいいからとにかく何でも話そう、というように意識がずいぶん変わりましたし、少しはスムーズにしゃべれるようになったかなという気がします。TOEICの点もそれほど劇的ではないにせよ、上がりました。また、私はこの留学を通して、本当にいかに今まで狭い視野で物事を見ていたかに気付かされました。様々な価値観に出会い、私自身もいろんな角度から物事をみることができるようになったと思います。

### ④ これから留学しようと思っている後輩へのアドバイス

もし、少しでも留学してみたいという気持ちがある方は、いろいろ不安もあるかもしれませんが、ぜひ挑戦してみてくださいと思います。語学留学ではなく、学部留学であるというところにも大きな意義を感じますし、英語以外にも本当に多くのことを学べます。実際、私も留学前は自分の英語力や、現地での生活など、不安なことがたくさんありましたが、家族や友達の支えなどもあって、無事1年間乗り切ることができました。留学前は何をすることもとても心配症だった私も、留学を通して少し精神的に強くなれましたし、考え方もずいぶん変わりました。たった1年かもしれませんが、得るものは多いです。行ってしまえば、たいいていのことはなんとかなります。一人でも多くの方が留学の夢を実現されることを祈っています。がんばってください。

## IV. 写真

写真:ハロウィンの仮装の写真です

